

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、
会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

運転者が突然意識を失う事故が、今月の1日と3日にありました。
社員の健康で不安なことがあれば、健康マネジメント協会にご相談ください。

★国交省公開情報(H30.6.8 第456号より)

●健康起因事故が相次いでいます

6月3日、富山県の東海北陸道を走行中のバスで運転者が意識を失い、バスが
センターポールを倒して対向車線の側壁に接触、異変に気づいた乗客数名が
バスを停車させる事故が発生しました。

また、6月1日にも、東京都の上野公園横の道路を走行中のバスで運転者が意識を
失い、バスが側壁に衝突しました。

運転者が疾病により運転できなくなる事故は、毎年多発しています。
国交省のマニュアル等で、運転者の健康管理を適切に実施しましょう。

マニュアル

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/03manual/index.html>

- ・「事業用自動車の運転者の健康管理マニュアル」
- ・「自動車運送事業者における睡眠時無呼吸症候群対策マニュアル」
- ・「自動車運送事業者における脳血管疾患対策ガイドライン」

●事故調査委員会の調査報告書が公表されました

下記4件について事業用自動車事故調査委員会の調査報告書が公表されました。

重要調査対象

- ・トラクタ・バンセミトレーラの追突事故(香川県観音寺市)
- ・中型トラックの追突事故(山口県下松市)
- ・トラクタ・車両運搬セミトレーラの対歩行者事故(大阪市住之江区)
- ・大型トラックの追突事故(静岡県焼津市)

詳細

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha02_hh_000346.html